

伊深 まちづくり協議会だより

2020.10
NO 81

●今月号の主な内容

- 〔活動Gの動き〕 9.8 伊深小稲刈り体験をお手伝い …… 1
- 〔参加者募集〕 10.10 お月見会 …… 2
- 10.20 シニア食堂
- 〔名所・旧跡紹介〕 第28回 別れの涙笹 …… 2

伊深まちづくり協議会ホームページ もご覧ください
<http://ibukamachi.com> または 検索

※ 新型コロナウイルスの影響で8・9月の協議会だよりを休刊させていただきました。

▶▶▶ 活動グループの動き ▶▶▶

9.8 (火)、伊深小5年生の稲刈り体験をお手伝いしました

— 稲作体験支援G

伊深小5年生(全8名)による稲作体験授業があり、当協議会の稲作体験支援グループ(村井隆夫代表)メンバーがお手伝いしました。

今年は新型コロナの影響で田植えは中止となったため、稲刈りだけの体験となりました。

児童らは村井代表から刈り方の説明を受けたあとさっそく田んぼに入り、傾いた稲を起こしながら刈り集めていきました。初めは刈った稲を1株ずつ運んでいましたが、慣れると2株3株をまとめて運ぶなど工夫しながら刈る姿が見られました。

その後、コンバインによる刈り取り作業を見学。コンバインへの試乗体験をしたあと、小林会長宅の作業場で収穫後の乾燥・粃摺り・選別・計

量といった仕上げ作業を見学しました。

児童らは事前に「米作り」について学んでいたということで、質問タイムでは「米作りで一番大切なことは?」「どのくらい田んぼを見て回るのか?」「機械は何台持っているのか?」など踏み込んだ質問を投げかけていました。また、「自分たちの学習したことが確かめられて良かった」といった感想も聞かれました。



参加者募集 !! 多数ご参加ください。

お月見の会

- 主 催： 伊深まちづくり協議会
- と き： **10月10日(土)** 18:00~20:00
- と ころ： 旧伊深村役場
- 内 容： 今年は何の催し物はありませんが、月を愛でながらゆったりとした時間を過ごしませんか？団子汁を温めてお待ちしております。上記のうちご都合のよい時間にお寄りください。
- 参加費： ￥100-

シニア食堂

- 主 催： 伊深まちづくり協議会
- と き： **10月20日(火)** 11:00~14:00
- と ころ： 旧伊深村役場
- 内 容： 大人の方を対象に、伊深産の食材を主とした昼食を提供します。(限定30食)
- 費 用： ￥500-

伊深茶屋が 開かれました

旧伊深村役場の活用策検討の一環として、「伊深茶屋」が9.24(木)に開かれ、伊深ごはん研究会の皆さんにより、コーヒー・梅ジュースなどの飲み物とお菓子(おにまん)のセットが¥200で提供されました。来客らは「おにまんの甘さがほどよくておいしい」など素朴な手作りの味を楽しんでいました。



伊深の名所・旧跡 紹介シリーズ

第28回 別れの涙笹 (関也)



今から約680年前、えげんさんが京へ上られるとき、いよいよ伊深から加治田へと川を渡るところで別れを惜しんだのは村人だけではありませんでした。えげんさんとともに働いた牛も別れを惜しんで涙を流し、その涙が道端の笹の葉先を白く枯らしたと言い伝えられており、「別れの涙笹」と呼ばれています。えげんさんにまつわるいくつかの逸話のなかで唯一「おとぎ話」的な話ですが、それほどにえげんさんを慕う気持ちが強かったことが伝わってくる話でもあります。

この笹は正式には「おかめ笹」という種類で、今でもこの場所に生えているほか、川の土手や山すそなど伊深のあちこちで見ることができます。

伊深では昔からこの笹を食器や野菜を干す編みかごととして利用してきた伝統があり、丈夫なため重宝に使われてきましたが、残念ながら現在では利用の場が減ってしまいました。

▼位置(関也) 標柱：あり



伊深まちづくり協議会だより 第81号
2020. 10. 1発行 (毎月1回1日発行)
発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典
事務局 美濃加茂市伊深町 909
伊深交流センター内
電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001
※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

